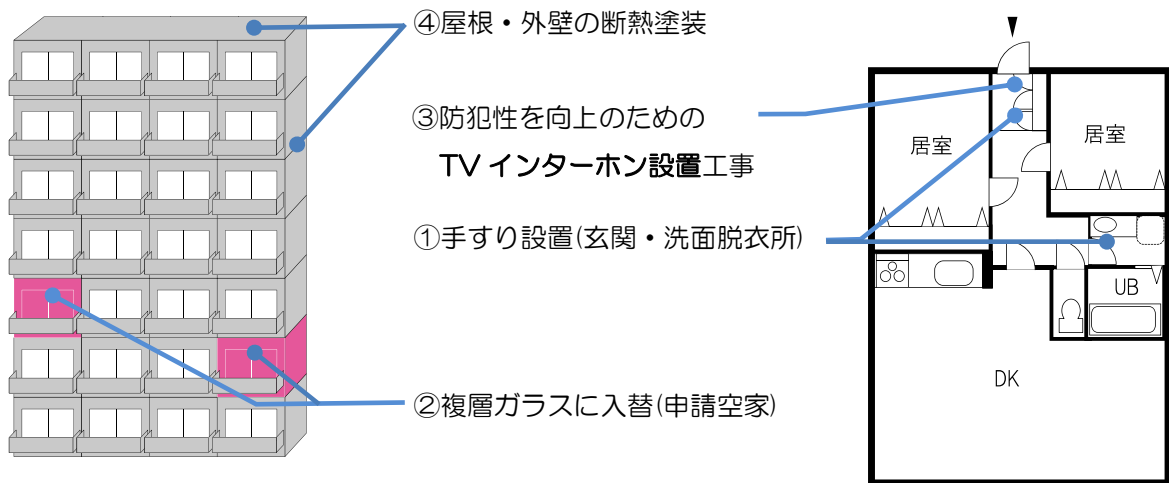


申請事例 1 国の補助と自治体の補助を利用して、工事費負担を軽減したい

申請事例

建物概要	RC 構造	7 階建	(賃貸住宅→賃貸住宅)
改修工事内容	(空家内)	①	手すり設置 (玄関・洗面脱衣所)
		②	断熱性・気密性向上のため掃出し窓を複層ガラスに入替
		③	防犯性を向上するため TV インターホン設置工事
	(共用部)	④	断熱性向上のため屋根・外壁の断熱塗装工事



① 国 (あんしん居住推進) 事業の補助額

手すり設置	000円×4か所
複層ガラス入替	000円×2か所
TVインターホン設置	000円×1か所
断熱塗装	000円×1棟
補助対象工事費	4,630,000 円
補助対象工事費 × 1/3 =	1,543,000 円
申請空家数 2 戸 × 500,000 円 =	1,000,000 円
補助申請金額	1,000,000 円 (補助金の上限)

②自治体の補助額

あんしん居住推進事業と併用可能な自治体のリフォーム向け補助制度による補助

補助申請金額 α 円

※補助制度や補助額については、各自治体等へご確認ください。
また、他の国庫補助金を活用される場合は図面及び見積書などで、施工範囲の重複がないことを確認いたします。

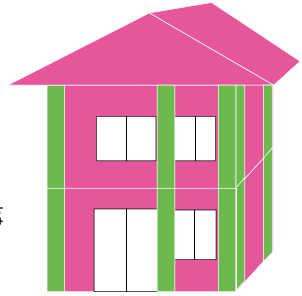
①あんしん居住推進事業補助額	1,000,000 円
②自治体のリフォーム向け事業補助額	α 円
補助総額 (①+②)	1,000,000 + α 円

国と自治体の補助を上手に利用し工事費負担の軽減が図れます。

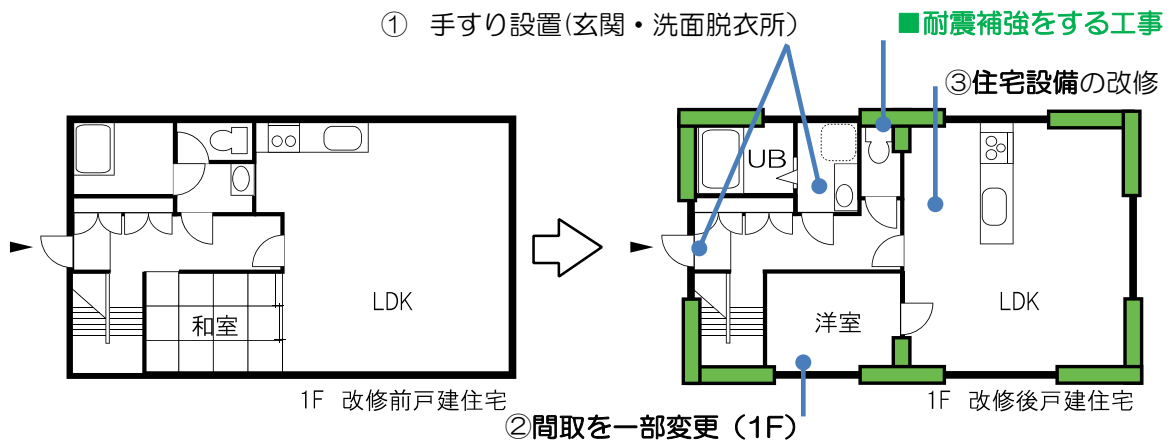
申請事例2 国の補助と自治体を利用して、耐震改修と用途変更したい

申請事例

建物概要	木造	2階建 (自宅→賃貸住宅)
改修工事内容	(空家内)	① 手すり設置(玄関・洗面脱衣所) ② 間取りを一部変更する工事 ③ 住宅設備(台所・浴室・便所)の改修工事



■耐震補強をする工事 (自治体の補助制度活用)



① 補助額

手すり設置費	000円×2か所	
間取変更工事費	000円×1部屋	
設備改修費	000円×3か所	
補助対象工事費	3,300,000 円	
補助対象工事費	× 1/3 =	1,100,000 円
申請空家数	1 戸 × 1,000,000 円 =	1,000,000 円
補助申請金額	1,000,000 円	(補助金の上限)
①あんしん居住推進事業補助額		1,000,000 円
②自治体の耐震向け事業補助額		α円
補助総額 (①+②)		1,000,000+α円

②自治体の補助額

あんしん居住推進事業と併用可能な自治体の耐震向け補助制度による補助

補助申請金額 α 円

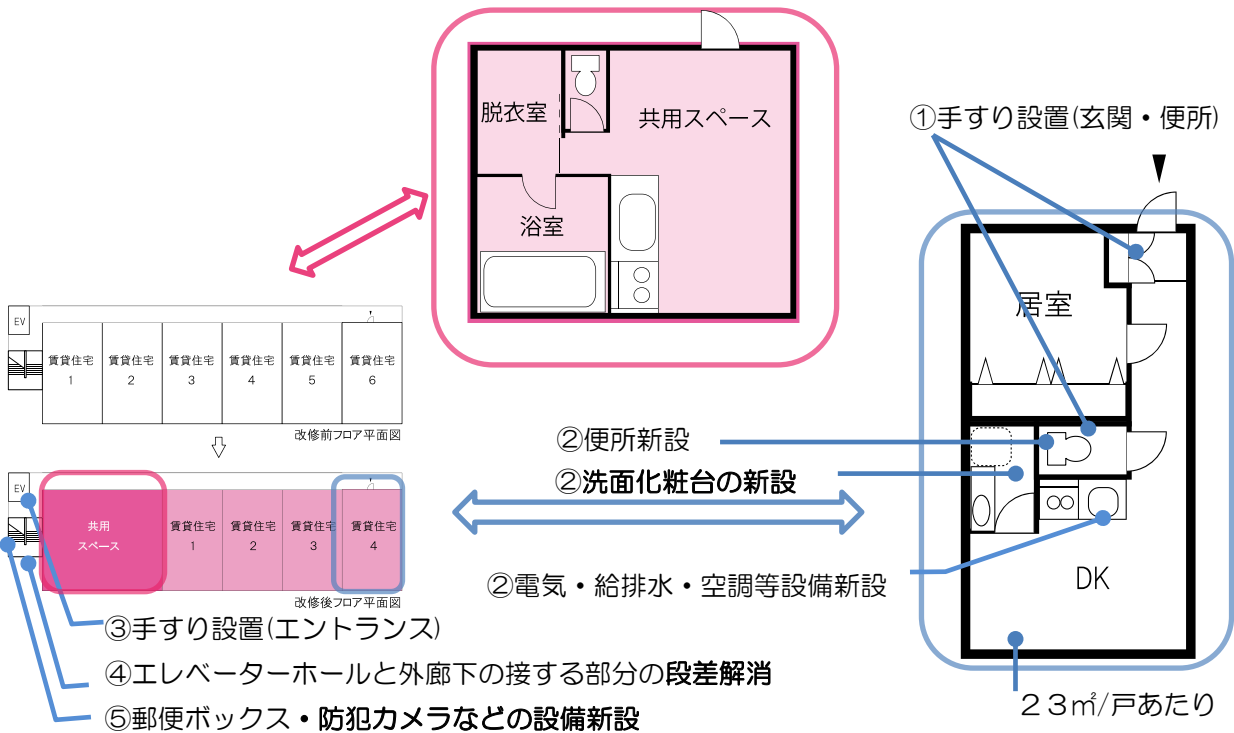
※補助制度や補助額については、各自治体等へご確認ください。また、他の国庫補助金を活用される場合は図面及び見積書などで、施工範囲の重複がないことを確認いたします。

自宅から賃貸住宅として改修する場合は、用途変更工事となるため
最大 100 万円/戸の工事費の補助が受けられます。

申請事例3 シェアハウスを運営したい

申請事例

- 建物概要 RC造 3階建 (賃貸住宅→賃貸住宅)
- 改修工事内容 (空家内) ① 手すり設置(玄関・便所)
- (共用部) ② コンバージョンのため住戸を新設
- ③ 手すり設置(エントランス)
- ④ エレベーターホールと外廊下の接する部分の段差解消工事
- ⑤ 郵便ボックス・防犯カメラなどの設備新設



補助額

手すり設置工事費(空家内)	000円×8か所
コンバージョンのための住戸新設	000円×4部屋
手すり設置工事費(エントランス)	000円×2か所
段差解消工事	000円×20㎡
郵便ボックス新設工事	000円×1か所
防犯カメラ設置工事	000円×1か所
補助対象工事費	7,300,000 円

補助対象工事費 × 1/3 = 2,433,000 円

申請空家数 4 戸 × 500,000 円 = 2,000,000 円 (補助金の上限)

補助申請金額 2,000,000 円

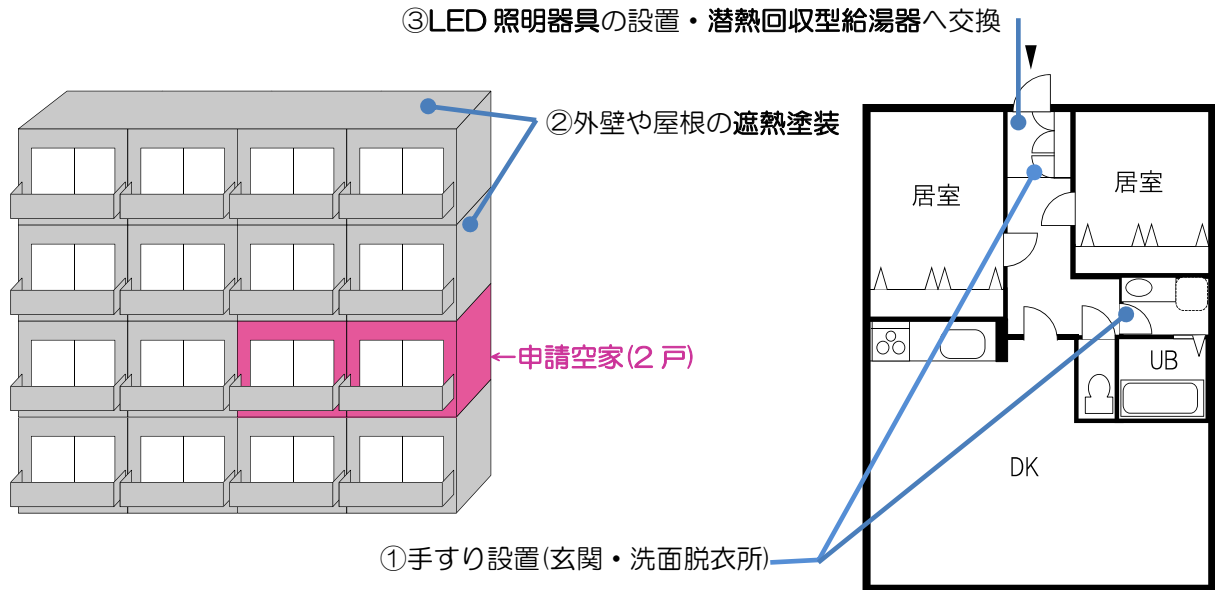
23㎡では補助金を受ける住宅の要件(25㎡)に満たないため、共用スペースを設ける事でシェアハウスとして運用します。

共用スペースを新設して、シェアハウスに改修する工事の補助が受けられます。
ただし、住宅の専用床面積が18㎡以上必要です。

申請事例4 外壁・屋根を遮熱塗装することで、補助金を導入したい

申請事例

- 建物概要 S造 4階建 (賃貸住宅→賃貸住宅)
- 改修工事内容 (空家内) ① 手すり設置(玄関・便所)
② 設備の高効率化(LED照明器具の設置・潜熱回収型給湯器へ交換)
③ 外壁や屋根に遮熱塗装し断熱性を高める工事



補助額

手すり設置工事費	〇〇〇円×2か所
設備の高効率化	〇〇〇円×2住戸
遮熱塗装工事費	〇〇〇円×1棟
補助対象工事費	3,690,000 円

補助対象工事費 × 1/3 = 1,230,000 円

申請空家数 2戸 × 500,000 円 = 1,000,000 円 (補助金の上限)

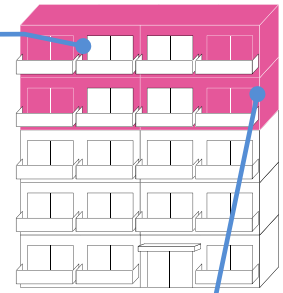
補助申請金額 1,000,000 円

外壁・屋根を改修する工事のうち、断熱性・気密性の向上に係る工事の場合は、補助が受けられます。

申請事例 5 事務所から賃貸住宅へ用途変更して、家賃収入を見込みたい

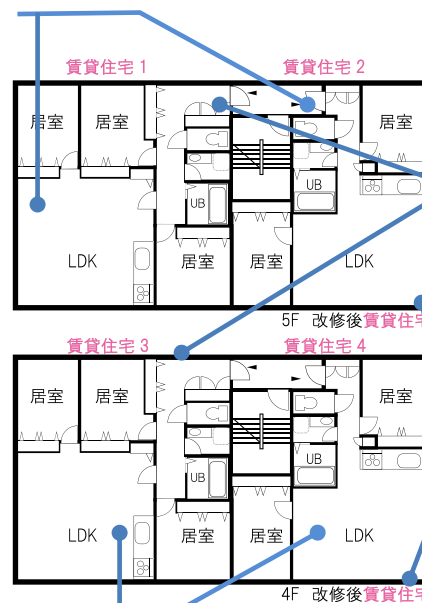
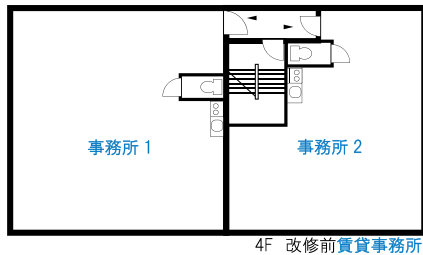
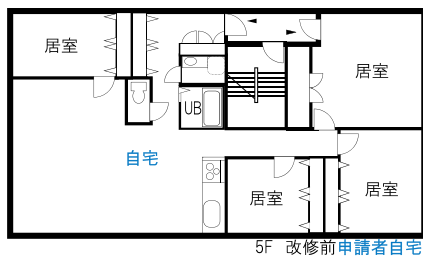
申請事例

建物概要	S 造	5 階建 (事務所+自宅→賃貸住宅)
改修工事内容	(空家内)	①手すり設置(玄関・浴室洗面脱衣所) ②リビングの窓を複層ガラスに交換 ③事務所・自宅部分を住宅仕様に変更する工事 (造作、内装、住宅設備機器設置など)



4F 事務所を賃貸住宅に改修

③住宅部分を賃貸住宅仕様に変更



①手すり設置
(玄関・洗面脱衣所)

②複層ガラス
に入替(LDK)

③事務所部分を賃貸住宅仕様に変更

補助額

手すり設置工事費(玄関・浴室・便所)	〇〇〇円×12か所
複層ガラス工事費	〇〇〇円×4か所
内部造作工事費	〇〇〇円×4住戸
住宅設備機器設置工事費	〇〇〇円×4住戸
ガス・水道・電気工事費	〇〇〇円×4住戸

補助対象工事費 12,000,000 円

補助対象工事費 × 1/3 = 4,000,000 円

申請空家数 4 戸 × 1,000,000 円 = 4,000,000 円 (補助金の上限)

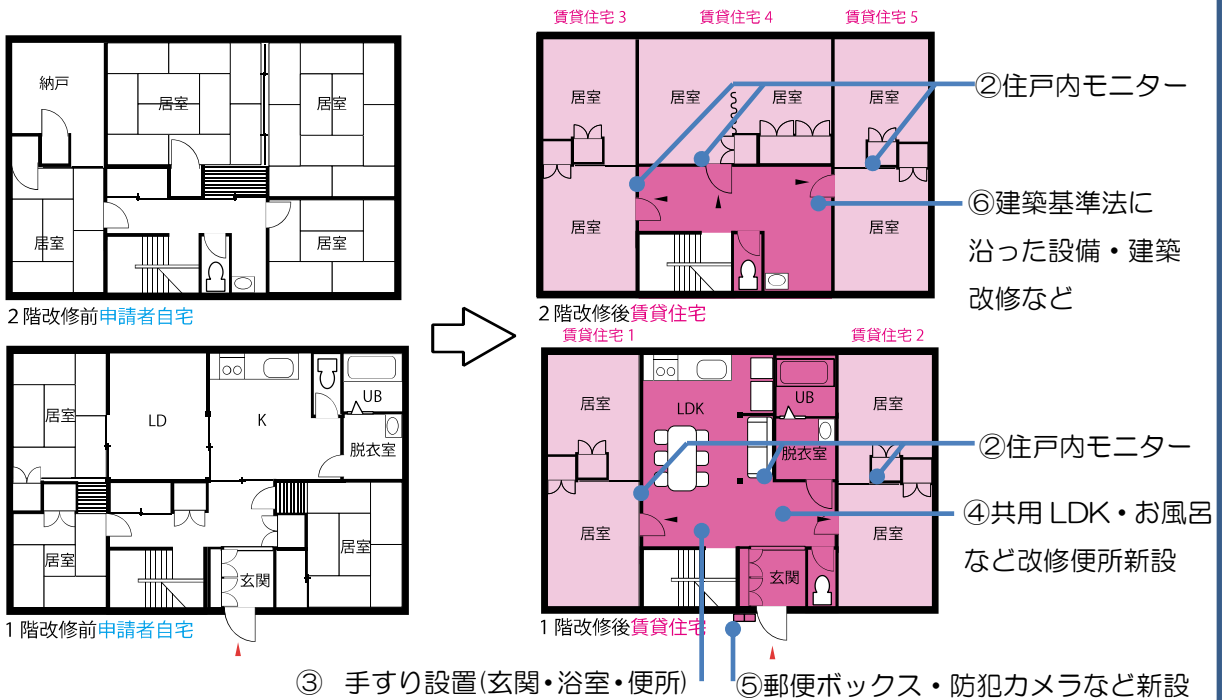
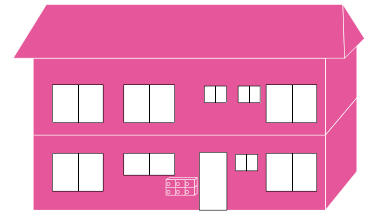
補助申請金額 4,000,000 円

事務所を賃貸住宅として改修する場合は、用途変更工事となるため、
最大 100 万円/戸の工事費の補助が受けられます。

申請事例 6 木造戸建（自宅）を改修して、シェアハウスを運営したい

申請事例

- 建物概要 木造 2階建（自宅→賃貸住宅）
- 改修工事内容 (空家内)
- ① コンバージョンのため住戸を新設
 - ② 住戸内モニターを設置しました。
- (共用部)
- ③ 手すり設置(玄関・浴室・便所)
 - ④ 共用のLDKとお風呂などの改修
 - ⑤ 郵便ボックス・防犯カメラなどの設備新設
 - ⑥ 建築基準法に沿った設備・建築改修など



補助額

コンバージョンのための住戸新設	000円×5か所
住戸内モニターを設置しました	000円×6部屋 (5部屋+共用1部屋)
手すり設置(玄関・浴室・便所)	000円×3か所
共用のLDKとお風呂の改修	000円×50㎡
郵便ボックス・防犯カメラなどの設備新設	000円×2か所
建築基準法に沿った設備・建築改修など	000円×1か所

補助対象工事費 14,000,000 円

補助対象工事費 × 1/3 = 4,666,000 円

申請空家数 5戸 × 1,000,000円 = 5,000,000円 (補助金の上限)

補助申請金額 4,666,000 円

戸建(自宅)の6畳2間を賃貸住戸として古い木造戸建自宅を改修しました。共用スペースを設け、シェアハウスとして運用します。

共用スペースを新設して、シェアハウスに改修しました。